

耐津波設計方針に関する説明順序について

- 本資料は、残されている審査上の論点に対する作業スケジュールにおいて耐津波設計方針としてクリティカルパスとなっている『防潮堤の設計方針・構造成立性』及び『入力津波の設定プロセス』に係る指摘事項を回答するための相互関係（前提条件）を整理することを目的として作成した。
- 1月末の週の審査会合で説明する事項は、審査の優先順位を考え、クリティカルパスに影響する赤□、青□の範囲として設定した。
- 灰色枠で示した範囲は、4月実施の審査会合にてご説明する事項として設定した。

凡例

- 解析内容
- 入力/アウトプット項目
- ご説明事項
- クリティカル① 入力津波の設定プロセス
- クリティカル② 防潮堤の設計方針・構造成立性
- 英数字：5条まとめ資料 別添資料1の章・項目番号

